

科目名	実習ゼミV			授業の種類	演習	講師名		
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	言語聴覚士科2年		必修・選択	必修
[授業の目的・ねらい]								
救急医学を理解し、患者の急変時に対応できる知識・技術を習得する。								
[授業全体の内容の概要]								
救急医療に必要な知識に対しての講義、患者の急変時での基礎的な観察・処置を実習で実施。								
[講師の実務経験]								
[授業終了時の達成課題(到達目標)]								
患者の急変時に対して、的確な観察・判断・処置ができる。								
回数	講義内容							
1	バイタルサインの観察/全身観察							
2	全身観察							
3	心電図の読み方							
4	ショックの分類							
5	骨折固定法、止血法、ネックカラーの使用法							
6	脳血管障害・痙攣発作への対応、熱傷の判断と対応							
7	心肺蘇生法;成人							
8	心肺蘇生法;成人、AED							
【 準備学習・時間外学習 】								
【 使用テキスト 】								
書籍名				著者名		出版社		
なし・配布プリント								
【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】								
試験の結果を100点満点として成績を評価する。試験は定期試験のみ実施とし、60点以上の場合に科目を認定する。								